

# HP BladeSystem Integrated Managementガイド



**381270-192**

**2005年4月, 2 版**

©Copyright 2004-2005 Hewlett-Packard

---

# 目次

|  |    |
|--|----|
| 概要 .....   | 4  |
| HP BladeSystem Integrated Management Environment 1.1の新機能 ..... | 4  |
| 関連プロシージャ .....   | 4  |
| 関連トピック .....   | 4  |
| データ ウィンドウの概要 .....   | 4  |
| 関連トピック .....   | 5  |
| ツリー ビュー .....  | 6  |
| 関連トピック .....   | 7  |
| p-Classブレード .....  | 7  |
| 関連プロシージャ .....   | 7  |
| 関連トピック .....   | 7  |
| p-Classブレードの[情報]タブ .....                                       | 7  |
| [システム ステータス] .....   | 8  |
| [システム情報] .....   | 10 |
| [フォルダ メンバシップ] .....  | 10 |
| 関連プロシージャ .....   | 10 |
| 関連トピック .....   | 10 |
| p-Classブレードの[パフォーマンス]タブ .....                                  | 10 |
| [ネットワーク ステータス] .....   | 11 |
| 関連プロシージャ .....   | 11 |
| 関連トピック .....   | 11 |
| p-Classブレードの[展開]タブ .....                                       | 11 |
| 関連プロシージャ .....   | 11 |
| 関連トピック .....   | 11 |
| p-Classブレードの[iLO]タブ .....                                      | 12 |
| 関連プロシージャ .....   | 12 |
| 関連トピック .....   | 12 |
| p-Classエンクロージャ .....   | 12 |
| 関連トピック .....   | 13 |
| p-Classパワー エンクロージャ .....                                       | 13 |
| 関連トピック .....   | 13 |
| p-Classインターコネクト スイッチ .....                                     | 14 |
| 関連プロシージャ .....   | 14 |
| 関連トピック .....   | 14 |
| p-Classインターコネクト スイッチの[情報]タブ .....                              | 14 |
| [システム情報] .....   | 14 |
| [システム ステータス] .....   | 15 |
| [ネットワーク ステータス] .....   | 15 |
| [フォルダ メンバシップ] .....  | 15 |
| 関連プロシージャ .....   | 15 |
| 関連トピック .....   | 15 |
| p-Classインターコネクト スイッチの[展開]タブ .....                              | 15 |
| 関連プロシージャ .....   | 16 |
| 関連トピック .....   | 16 |
| p-Classラック .....   | 16 |
| 関連トピック .....   | 16 |
| e-Classブレード .....  | 16 |
| 関連プロシージャ .....   | 17 |
| 関連トピック .....   | 17 |
| e-Classブレードの[情報]タブ .....                                       | 17 |
| [システム ステータス] .....   | 17 |

|                               |    |
|-------------------------------|----|
| [システム情報] .....                | 19 |
| [フォルダ メンバシップ] .....           | 19 |
| 関連プロシージャ .....                | 20 |
| 関連トピック .....                  | 20 |
| e-Classブレードの[パフォーマンス]タブ ..... | 20 |
| [ネットワーク ステータス] .....          | 20 |
| 関連プロシージャ .....                | 20 |
| 関連トピック .....                  | 21 |
| e-Classブレードの[展開]タブ .....      | 21 |
| 関連プロシージャ .....                | 21 |
| 関連トピック .....                  | 21 |
| e-Classブレードの[iA]タブ .....      | 21 |
| 関連プロシージャ .....                | 22 |
| 関連トピック .....                  | 22 |
| e-Classエンクロージャ .....          | 22 |
| 関連トピック .....                  | 22 |
| フォルダの管理 .....                 | 23 |
| 関連プロシージャ .....                | 23 |
| 関連トピック .....                  | 23 |
| フォルダからのメンバーの削除 .....          | 23 |
| 関連プロシージャ .....                | 24 |
| 関連トピック .....                  | 24 |
| フォルダ名の変更 .....                | 24 |
| 関連プロシージャ .....                | 24 |
| 関連トピック .....                  | 24 |
| フォルダの削除 .....                 | 24 |
| 関連プロシージャ .....                | 25 |
| 関連トピック .....                  | 25 |
| フォルダへの保存 .....                | 25 |
| 関連トピック .....                  | 26 |
| 用語集 .....                     | 27 |
| 索引 .....                      | 30 |

---

# 概要

HP Systems Insight ManagerのHP BladeSystem Integrated Management Environmentは、HP製ブレード、スイッチ、エンクロージャ（筐体）、ラックなど、すべてのHPブレード コンポーネントを管理するための統合されたビューを提供します。 **[HP BladeSystem integrated management]** ページにアクセスするには、HP Systems Insight Managerのメニュー バーで、**[ツール]>[内蔵コンソール]>[HP BladeSystem]**の順に選択してください。 **[HP BladeSystem]** ページが表示されます。このページは、コンポーネント間の移動に使用するツリー ビュー セクションとデータ ウィンドウ セクションに分かれています。

ツリー ビュー セクションには、最新更新日時およびすべてのブレード コンポーネントのリストが表示されます。詳細については、ツリー ビュー項を参照してください。

データ ウィンドウには、関連情報が表示されますが、この情報の内容はツリー ビューで選択したコンポーネントにより異なります。詳細については、データ ウィンドウの概要項を参照してください。

## HP BladeSystem Integrated Management Environment 1.1の新機能

HP BladeSystem Integrated Management Environment バージョン1.1では、HP BladeSystemの最新コンポーネント（HP BladeSystem p-Class用のOpteronサーバ ブレードおよびCisco Gigabit Ethernetスイッチ モジュール）およびHP bc1000ブレードPCとそのインフラストラクチャが新たにサポートされ、いくつかの機能が強化されています。

### 関連プロシージャ

- p-Classブレード
- e-Classブレード
- p-Classエンクロージャ
- e-Classエンクロージャ
- p-Classパワー エンクロージャ
- p-Classインターコネクト スイッチ
- p-Classラック
- フォルダの管理

### 関連トピック

- データ ウィンドウの概要

### データ ウィンドウの概要

データ ウィンドウには、関連情報が表示されますが、この情報の内容はツリー ビューで選択したコンポーネントにより異なります。（チェックボックスを使用して）複数のコンポーネントを選択した場合は、選択されているすべてのコンポーネントの情報が表示されます。ツリービューで、他のコンポーネントを含むコンポーネントの横のチェックボックスをクリックすると、複数のコンポーネントが選択されます。たとえば、ツリー ビューでラックの横のチェッ

クボックスをクリックした場合、そのラック内に収納されているエンクロージャ、ブレードなどのコンポーネントも選択されます。

複数のコンポーネントが表示されているビューには、コンポーネントに関する情報のリストを提供する5つのタブがあります。タブには、カッコで囲まれた数値が表示されます。この数値は、ツリー ビューで選択され、タブに表示されるコンポーネント タイプの数を示します。以下のタブがあります。

- **【フォルダ】** ツリー ビューで選択されているフォルダのリストを表示します。
- **【ラック】** ツリー ビューで選択されているラックのリストを表示します。
- **【エンクロージャ】** ツリー ビューで選択されている各エンクロージャのブレード エンクロージャ名やパワー エンクロージャ名、製品情報のリストを表示します。
- **【スイッチ】** ツリー ビューで選択されている各スイッチの名前および製品情報のリストを表示します。
- **【ブレード】** 選択されているシステムの、ブレード サーバ、製品名、ソフトウェア バージョン、およびメモリ サイズのリストを表示します。

複数のコンポーネントが選択されている場合、データ ウィンドウには、**【ツール】**セクションも表示されます。表示されるツールは、選択したタブによって異なります。ブレードを対象にして利用できるツールには、ProLiant Support Packの初期インストール、エージェント設定のレプリケート、ライセンス キーの管理などがあります。使用できるリンクについて詳しくは、『[HP Systems Insight Managerインストール/ユーザ ガイド](#)』を参照してください。

---

## 注記:



データ ウィンドウ エリアのタブ情報を昇順または降順でソートするには、該当するカラムの見出しをクリックしてください。見出しに矢印が付いているカラムは、ソート基準になっているカラムです。矢印が上向きの場合は、リストは昇順でソートされています。下向きの場合は、リストは降順でソートされています。

---

選択されているコンポーネントが1つの場合は、データ ウィンドウには、そのコンポーネントの情報だけが表示されます。



## 関連トピック

- 概要
- p-Classブレード
- p-Classエンクロージャ
- p-Classラック
- p-Classパワー エンクロージャ
- p-Classインターコネクト スイッチ
- e-Classブレード
- e-Classエンクロージャ



## ツリー ビュー

ツリー ビューには、**[Physical View]**と**[Logical View]**があります。[Physical View]は、ブレード コンポーネント（ラック内のエンクロージャ内部のブレードおよびスイッチ）の実際の物理的階層構造を示すもので自動的に生成されます。このビューは、部門や物理位置を意味するフォルダを作成して利用するのに適しています。作成したフォルダに、1つまたは複数のブレード ラックを配置できます。**[Logical View]**を使用すると、ユーザの使いやすいように作成したグループ単位でブレード コンポーネントを管理できます。グループ作成の単位としては、アプリケーション サービス、アプリケーションの層、オペレーティング システム イメージ、位置などがあります。また、このビューは、物理位置に基づくグループ以外のグループ（所有者や割り当てなど）を意味するフォルダを配置するのに適しています。







ツリー ビュー エリアでコンポーネントを選択すると、データ ウィンドウには、選択した各コンポーネントのデータが表示されます。

ツリー ビュー エリアで、メニュー リストをすべて展開するには、[すべて展開]  をクリックしてください。メニュー リストを折りたたむには、[すべて折りたたみ]  をクリックしてください。

エントリの展開または折り畳み

- エントリの下にあるサブツリーを展開するには、そのエントリの左にある  をクリックします。
- サブツリーを折り畳むには、展開されているエントリの左にある  をクリックします。

ツリー ビューに表示される各コンポーネントは、それぞれ関連付けられたコンポーネント アイコンを備えています。

-  フォルダのコンポーネント アイコンです。
-  ラックのコンポーネント アイコンです。
-  エンクロージャのコンポーネント アイコンです。
-  サーバ ブレードのコンポーネント アイコンです。
-  インターコネクト スイッチのコンポーネント アイコンです。
-  ブレード PCノードのコンポーネント アイコンです。

**[更新]** リンクをクリックすると、ツリー ビューとデータ ウィンドウ ビューが更新されます。そこまでの操作で行ったツリー内の選択はすべて無効になります。このリンクの隣には、最新更新日時が表示されます。

ツリー ビューには、ハードウェア ステータス アイコンが表示されます。このステータス アイコンは、最も重大な状態にある子コンポーネントのステータスを示します。たとえば、エンクロージャにブレード サーバが5台搭載されていて、最も状態の悪いブレードのステータスが「クリティカル」の場合、エンクロージャのステータスも「クリティカル」になります。コンポーネントに子コンポーネントがない場合、ステータス アイコンはそのコンポーネントのステータスを示します。

## 関連トピック

- データ ウィンドウの概要

## p-Classブレード

ブレード サーバ情報にアクセスするには、[ツール]>[内蔵コンソール]>[HP BladeSystem]の順に選択して、ツリー ビューからブレード サーバを選びます。データ ウィンドウの情報は、以下の5つのタブに分けて表示されます。

- [情報]
- [パフォーマンス]
- [展開]
- [iLO]
- [イベント]

このタブには、選択されているコンポーネントで発生したすべてのイベントが表示されます。イベントの状態（確認済みまたは未確認）、イベントの重大度（クリティカル、メジャー、マイナー、正常、情報、または不明）、イベントの種類、システム名、イベントの発生時刻、イベントの割り当て先、およびイベントについて入力されたコメントが表示されます。イベントを選択した後、イベントの確認や削除、ユーザへの割り当て、イベントについてのコメントの入力、またはイベントの印刷を行うことができます。[イベント]タブの詳細については、HP Systems Insight Managerのオンライン ヘルプを参照してください。

## 関連プロシージャ

- p-Classブレードの[情報]タブ
- p-Classブレードの[パフォーマンス]タブ
- p-Classブレードの[展開]タブ
- p-Classブレードの[iLO]タブ

## 関連トピック

- 概要
- データ ウィンドウの概要
- ツリー ビュー

## p-Classブレードの[情報]タブ

ブレードの[情報]タブにアクセスするには、[ツール]>[内蔵コンソール]>[HP BladeSystem]の順に選択して、左ウィンドウのツリーでブレードを選び、[情報]をクリックします。

このタブの情報は、[システム ステータス]、[システム情報]、および[フォルダ メンバシップ]の3つのカテゴリに分けて表示されます。[システム ステータス]および[システム情報]フィールドは、読み取り専用です。

---

**注記:**

以下の情報は定期的に取得されるため、最新のものではない可能性があります。HP Systems Insight Managerのデフォルト設定では、検出は1日1回実行されます。スケジュールを変更したり、検出の頻度を増やしたりするには、[オプション]>[検出]>[自動検出]の順に選択します。[自動検出 – 一般設定]ページが表示されます。このページの[スケジュール]セクションで、頻度を変更して、保存して実行をクリックします。詳細については、『HP Systems Insight Managerのオンラインヘルプ』の『自動検出の設定』の項を参照してください。

---

**[システム ステータス]**

- **[ハードウェア ステータス]**。システム全体のステータスです。この情報は、SNMPかDMIのステータス ポーリング タスク、またはその両方から取得されます。

HP Systems Insight Managerでは、次のステータス タイプのうちいずれかがシステムに含まれます。



**クリティカル**。HP Systems Insight Manager が、このシステムとやり取りできなくなっています。システムは、以前に検出されていましたが、現在はpingできません。システムが停止しているか、電源が切れているか、ネットワークの問題のためにネットワーク経由でアクセスできなくなっています。



**メジャー**。このシステムに、ただちに処置が必要な重度の問題があります。HP Insight マネジメント エージェントを実行するシステムの場合は、一部のコンポーネントで障害が発生しています。システムが正常に動作しておらず、データが消失している可能性があります。



**マイナー**。このシステムに、軽度の問題があります。Insight マネジメント エージェントを実行するシステムの場合、一部のコンポーネントが故障していますが、システムはまだ機能しています。



**正常**。システムは正常に動作しています。システムにアクセスできます。



**無効**。システムは保留状態になっています。これにより、システムをステータス ポーリング、識別、データ収集、および自動イベント処理から除外することができます。[自動検出 – 一般設定]ページで、[内蔵Lights-Out管理プロセッサが検出されると、自動的にサーバーブレードを検出します。]を選択した場合、内蔵Lights-Outを通じて検出された新規サーバ（たとえば、オペレーティングシステムもIPアドレスも分からない）は、システムがIPアドレスまたはオペレーティングシステムとともに検出されるまでは、無効と表示されます。





**不明**。HP Systems Insight Manager が、SNMPまたはDMIを使用して、システムに関する管理情報を取得できません。管理構成情報は取得できませんが、システムに対してpingを実行できます。コミュニティ名またはセキュリティの設定が間違っている可能性があります。


**ステータスなし**。システムの検出後、システムに対してポーリング タスクを実行していません。





- **[ソフトウェア ステータス]**。ソフトウェア ステータス アイコンは、ソフトウェア更新が提供されているかどうかとその重要度を示します。


 **クリティカル**。HP Systems Insight Managerが、このシステムとやり取りできなくなっています。システムは、以前に検出されていましたが、現在はpingできません。システムが停止しているか、電源が切れているか、ネットワークの問題のためにネットワーク経由でアクセスできなくなっています。

 **メジャー**。このシステムには、重大なバグ修正を含む更新が提供されています。

 **マイナー**。このシステムには、新しいハードウェア サポートやバグ修正を含む更新が提供されています。

 **正常**。システムのすべてのコンポーネントがレポジトリと一致します。

 **無効**。システムは保留状態になっています。このため、ソフトウェア ステータスを手できません。

 **不明**。中央管理サーバ 中央管理サーバ (CMS) がこのシステム上のHPバージョン コントロール エージェントにアクセスできないため、システムのステータスは不明です。

---

## 注記:


---

不明ステータスは、以下の状況で、サーバシステムの場合のみに表示されます。

- 管理対象サーバにバージョン コントロール エージェントがインストールされていない場合。
- サーバにバージョン コントロール エージェントがインストールされているが、サーバとHP Systems Insight Managerとの間に信頼関係が確立していない場合。
- ターゲット サーバ上のオペレーティングシステムがサポートされていない場合。サポートされているのは、Windowsオペレーティングシステムのみです。
- ターゲット システムに正しいバージョンのエージェントがない場合。
- ターゲット サーバタイプのブランドがサポートされていない場合（サポートされているのは、HPまたはCompaqブランドのサーバのみです）。
- PMPによって、ターゲット システムに、監視するためのライセンスが付与されていない場合。ターゲット システムには、バージョン6.20かそれ以降のInsightマネジメント エージェントがインストールされていなければなりません。



- ProLiant Essentials Performance Management Pack (PMP) が、システムについて、不確定のステータスをレポートする場合。

 **情報。**特定のエージェントまたはソフトウェアがシステムにインストールされていないか、期限切れになっていることが、HP Systems Insight Managerで検知されました。アイコンをクリックすると、問題解決の方法に関する情報が表示されます。

## [システム情報]

次の情報は、HP Systems Insight Managerの検出プロセスおよびデータ収集を介して取得されます。この情報を編集するには、[ツール]->[システム情報]->[システム ページ]の順に選択し、ターゲット システムを選択してください。次に、[リンク]タブを選択して、[システム プロパティの編集]をクリックしてください。

- [システム名]。ブレードの名前です。
- [モデル]。ブレードのモデル名です。
- [シリアル番号]。ブレードのシリアル番号です。
- [設置場所]。ブレードの配備されている場所です。
- [連絡先]。ブレードに関する問題を連絡する際の、連絡先の管理者の名前です。
- [ソフトウェア詳細]。ブレードで現在稼動しているオペレーティングシステムの名前です。
- [エンクロージャ ベイ]。ラック内のエンクロージャの位置です。

## [フォルダ メンバシップ]

[フォルダへ追加...]をクリックすると、[Logical View]の新しいフォルダまたは既存のフォルダにコンポーネントを追加できます。[Logical View]は、ツリー ビュー エリアの[Physical View]の真下に表示されます。詳細については、フォルダへの保存項を参照してください。

## 関連プロシージャ

- p-Class ブレードの[パフォーマンス]タブ
- p-Class ブレードの[展開]タブ
- p-Class ブレードの[iLO]タブ

## 関連トピック

- 概要
- データ ウィンドウの概要
- ツリー ビュー

## p-Class ブレードの[パフォーマンス]タブ

ブレードの[パフォーマンス]タブにアクセスするには、[ツール]->[内蔵コンソール]->[HP BladeSystem]の順に選択して、ツリー ビューでブレードを選び、[パフォーマンス]をクリックします。

このタブには、ブレードに関する以下のようなデータを表示する[パフォーマンス データ]テーブルがあります。

- **[CPU]**。CPUのタイプです。
- **[CPU使用率]**。CPUの利用率（パーセント単位）です。
- **[ディスク使用状況]**。使用できる総ディスク容量のうち実際に使用されているディスク容量です。
- **[メモリ]**。使用できるメモリ容量です。
- **[平均メモリ使用率]**。メモリの利用率（パーセント単位）です。

## [ネットワーク ステータス]

このセクションには、以下の情報が表示されます。

- **[IPアドレス]** ブレードのIPアドレスです。
- **[DNS名]** ブレードのフルDNS名です。

## 関連プロシージャ

- p-Class ブレードの[情報]タブ
- p-Class ブレードの[展開]タブ
- p-Class ブレードの[iLO]タブ

## 関連トピック

- 概要
- データ ウィンドウの概要
- ツリー ビュー

## p-Class ブレードの[展開]タブ

ブレードの[展開]タブにアクセスするには、[ツール]>[内蔵コンソール]>[HP BladeSystem]の順に選択して、ツリー ビューでブレードを選び、[展開]をクリックします。

このタブには、ブレードのファームウェア リビジョンを示す[ファームウェア リビジョン]セクションがあり、使用できるデプロイメント タスクも表示されます。タスクには、ソフトウェアおよびファームウェアのインストール、ライセンス キーの収集、エージェント設定のレプリケート、ProLiant Support Packの初期インストールなどがあります。各タスクの詳細については、[HP Systems Insight Managerのオンライン ヘルプ](#)を参照してください。

## 関連プロシージャ

- p-Class ブレードの[情報]タブ
- p-Class ブレードの[パフォーマンス]タブ
- p-Class ブレードの[iLO]タブ

## 関連トピック

- 概要

- データ ウィンドウの概要
- ツリー ビュー

## p-Classブレードの[iLO]タブ

ブレードの[iLO]（内蔵Lights-Outリモート管理プロセッサ）タブにアクセスするには、[ツール]>[内蔵コンソール]>[HP BladeSystem]の順に選択して、左ウィンドウのツリーでブレードを選び、[iLO]をクリックします。

このタブには、以下のiLO情報が表示されます。

- [IPアドレス] iLOのIPアドレスです。
- [DNS名] iLOのフルDNS名です。
- [ファームウェア リビジョン] iLOのファームウェア リビジョンです。

## 関連プロシージャ

- p-Classブレードの[情報]タブ
- p-Classブレードの[パフォーマンス]タブ
- p-Classブレードの[展開]タブ

## 関連トピック

- 概要
- データ ウィンドウの概要
- ツリー ビュー

## p-Classエンクロージャ

[Bladeエンクロージャ]データウィンドウにアクセスするには、[ツール]>[内蔵コンソール]>[HP BladeSystem]の順に選択して、ツリービューでエンクロージャを選びます。エンクロージャデータウィンドウが表示されます。

データウィンドウには、[エンクロージャ情報]、[Bladeエンクロージャのピクチャ ビュー]、および[フォルダ メンバシップ]セクションがあります。

- [エンクロージャ情報] このセクションには、以下の情報が表示されます。
  - [エンクロージャ名] エンクロージャの名前です。
  - [シリアル番号] エンクロージャのシリアル番号です。
  - [ファームウェア リビジョン] 該当する場合、エンクロージャのファームウェア リビジョンです。
- [Bladeエンクロージャのピクチャ ビュー] エンクロージャに収納されているブレードサーバまたはデスクトップおよびインターコネクトスイッチを表示します。表示されている各コンポーネントのシステムステータスも表示されます。システムにカーソルを合わせると、システム名、スロット、およびエンクロージャ名が表示されます。ビュー内のブレードまたはスイッチをクリックすると、データウィンドウが更新され、そのコンポーネント固有の情報が表示されます。

- **[フォルダ メンバシップ]** **[フォルダへ追加...]**をクリックすると、**[Logical View]**の新しいフォルダまたは既存のフォルダにコンポーネントを追加できます。**[Logical View]**は、ツリー ビュー エリアの**[Physical View]**の真下に表示されます。詳細については、フォルダへの保存項を参照してください。

## 関連トピック

- 概要
- データ ウィンドウの概要
- ツリー ビュー

## p-Classパワー エンクロージャ

**[パワー エンクロージャ]**データ ウィンドウにアクセスするには、**[ツール]->[内蔵コンソール]->[HP BladeSystem]**の順に選択して、ツリー ビューでパワー エンクロージャを選びます。**[パワー エンクロージャ]**データ ウィンドウが表示されます。

データ ウィンドウには、**[エンクロージャ 情報]**、**[パワー エンクロージャのピクチャ ビュー]**、**[電源ケーブル]**、および**[フォルダ メンバシップ]**セクションがあります。

- **[エンクロージャ 情報]** このセクションには、以下の情報が表示されます。
  - **[エンクロージャ名]** パワー エンクロージャの名前です。
  - **[シリアル番号]** パワー エンクロージャのシリアル番号です。
  - **[ファームウェア リビジョン]** 該当する場合、パワー エンクロージャのファームウェア リビジョンです。
- **[電源ケーブル]** このセクションには、各パワー サプライを説明する行が表示されます。
  - **[ベイ]**
  - **[シリアル番号]**
  - **[ファームウェアRev.]**
  - **[最大出力 (W)]**
  - **[入口気流温度]**
  - **[出口気流温度]**
- **[パワー エンクロージャのピクチャ ビュー]** パワー サプライ エンクロージャを表示します。
- **[フォルダ メンバシップ]** **[フォルダへ追加...]**リンクをクリックすると、新しいフォルダまたは既存のフォルダにシステムを追加できます。このセクションの詳細については、フォルダへの保存項を参照してください。

## 関連トピック

- 概要
- データ ウィンドウの概要
- ツリー ビュー

## p-Classインターコネクト スイッチ

p-Classインターコネクト スイッチ情報にアクセスするには、[ツール]->[内蔵コンソール]->[HP BladeSystem]の順に選択して、ツリー ビューからスイッチを選びます。データ ウィンドウの情報は、次の3つのタブに分かれて表示されます。

- [情報]
- [展開]
- [イベント]

[イベント]タブについては、HP Systems Insight Managerのオンライン ヘルプを参照してください。

---

### 注記:



HP Systems Insight Manager用HP BladeSystem Integrated Management Environmentは、Cisco CGESMスイッチとHP p-Classインターコネクト スイッチをサポートします。

---

## 関連プロシージャ

- p-Classインターコネクト スイッチの[情報]タブ
- p-Classインターコネクト スイッチの[展開]タブ
- フォルダへの保存

## 関連トピック

- 概要
- データ ウィンドウの概要
- ツリー ビュー

## p-Classインターコネクト スイッチの[情報]タブ

ブレードの[情報]タブにアクセスするには、[ツール]->[内蔵コンソール]->[HP BladeSystem]の順に選択して、ツリー ビューでインターコネクト スイッチを選び、[情報]をクリックします。

このタブの情報は、[システム情報]、[システム ステータス]、[ネットワーク ステータス]、[フォルダ メンバシップ]の4つのカテゴリに分けて表示されます。[システム情報]、[システム ステータス]、および[ネットワーク ステータス]フィールドは、読み取り専用です。[フォルダへ追加...]をクリックすると、新しいフォルダまたは既存のフォルダにスイッチを追加できます。

### [システム情報]

- [システム名]。スイッチの名前です。
- [モデル]。スイッチのモデル名です。

- [シリアル番号]。スイッチのシリアル番号です。
- [設置場所]。スイッチの配備されている場所です。
- [連絡先]。スイッチ システムに関する問題を連絡する際の、連絡先の担当者名です。
- [ソフトウェア詳細]。スイッチで現在稼動しているオペレーティングシステムの名前です。

## [システム ステータス]

- [ハードウェア ステータス]。HP Insightマネジメント エージェントや、SNMP、pingにより取得されたスイッチの最も重大なステータスです。ハードウェア ステータスの種類には、クリティカル、メジャー、マイナー、正常、無効、および不明があります。これらのタイプの詳細については、『[HP Systems Insight Managerのオンライン ヘルプ](#)』を参照してください。
- [ソフトウェア ステータス]。ソフトウェア ステータス アイコンは、ソフトウェア更新が提供されているかどうかとその重要度を示します。ソフトウェア ステータスの種類には、クリティカル、メジャー、マイナー、正常、無効、不明、および情報があります。これらのタイプの詳細については、『[HP Systems Insight Managerのオンライン ヘルプ](#)』を参照してください。

## [ネットワーク ステータス]

このセクションには、以下の情報が表示されます。

- [IPアドレス] スwitchのIPアドレスです。
- [DNS名] スwitchのフルDNS名です。

## [フォルダ メンバシップ]

[フォルダへ追加...]リンクをクリックすると、新しいフォルダまたは既存のフォルダにシステムを追加できます。このセクションの詳細については、フォルダへの保存項を参照してください。

## 関連プロシージャ

- p-Classインターコネクト スwitchの[展開]タブ

## 関連トピック

- 概要
- データ ウィンドウの概要
- ツリー ビュー

## p-Classインターコネクト スwitchの[展開]タブ

スイッチの[展開]タブにアクセスするには、[ツール]>[内蔵コンソール]>[HP BladeSystem]の順に選択して、ツリー ビューでスイッチを選択し、[展開]をクリックします。

このタブには、スイッチのファームウェア リビジョンを示す[ファームウェア リビジョン]セクションがあり、使用できるデプロイメント タスクも表示されます。タスクには、スイッチWeb ページへのアクセス、ファームウェアの更新、スイッチ設定のレプリケート、スイッチのリ

セットなどがあります。各タスクの詳細については、[HP Systems Insight Managerのオンラインヘルプ](#)を参照してください。

## 関連プロシージャ

- p-Classインターコネクト スイッチの[情報]タブ

## 関連トピック

- 概要
- データ ウィンドウの概要
- ツリー ビュー

# p-Classラック

[**Bladeラック**]データ ウィンドウにアクセスするには、[ツール]->[内蔵コンソール]->[**HP BladeSystem**]の順に選択して、ツリー ビューでラックを選びます。ラック データ ウィンドウが表示されます。

データ ウィンドウには、[ラック情報]セクション、ブレード ラックのピクチャー ビュー、および[フォルダへ追加...]へのハイパーリンクがあります。ラックをコレクションに追加する方法については、フォルダへの保存項を参照してください。

- [ラック名] ラックの名前です。
- [シリアル番号] ラックのシリアル番号です。
- ラックのピクチャー ビュー ラックに収納されているブレード サーバまたはデスクトップ、インターコネクトスイッチ、およびパワー サプライ エンクロージャを表示します。表示されている各システムのシステム ステータスも表示されます。システムにカーソルを合わせると、システム名、スロット、およびエンクロージャ名が表示されます。

## 関連トピック

- 概要
- データ ウィンドウの概要
- ツリー ビュー
- フォルダへの保存

# e-Classブレード

ブレード サーバ情報にアクセスするには、[ツール]->[内蔵コンソール]->[**HP BladeSystem**]の順に選択して、ツリービューからブレード サーバを選びます。データウィンドウの情報は、以下の5つのタブに分けて表示されます。

- [情報]
- [パフォーマンス]
- [展開]
- [iA] (Integrated Administrator)



- [イベント]

このタブには、選択されているコンポーネントで発生したすべてのイベントが表示されます。イベントの状態（確認済みまたは未確認）、イベントの重大度（クリティカル、メジャー、マイナー、正常、情報、または不明）、イベントの種類、システム名、イベントの発生時刻、イベントの割り当て先、およびイベントについて入力されたコメントが表示されます。イベントを選択した後、イベントの確認や削除、ユーザへの割り当て、イベントについてのコメントの入力、イベントの印刷を行うことができます。[イベント]タブの詳細については、HP Systems Insight Managerのオンライン ヘルプを参照してください。

## 関連プロシージャ

- e-Class ブレードの[情報]タブ
- e-Class ブレードの[パフォーマンス]タブ
- e-Class ブレードの[展開]タブ
- e-Class ブレードの[iA]タブ

## 関連トピック

- 概要
- データ ウィンドウの概要
- ツリー ビュー

## e-Class ブレードの[情報]タブ


ブレードの[情報]タブにアクセスするには、[ツール]>[内蔵コンソール]>[HP BladeSystem]の順に選択して、左ウィンドウのツリーでブレードを選び、[情報]をクリックします。


このタブの情報は、[システム ステータス]、[システム情報]、および[フォルダ メンバシップ]の3つのカテゴリに分けて表示されます。[システム ステータス]および[システム情報]フィールドの情報は、読み取り専用です。


### [システム ステータス]


- [ハードウェア ステータス]。システム全体のステータスです。この情報は、SNMPかDMIのステータス ポーリング タスク、またはその両方から取得されます。


HP Systems Insight Managerでは、次のステータス タイプのうちいずれかがシステムに含まれます。


 **クリティカル**。HP Systems Insight Manager が、このシステムとやり取りできなくなっています。システムは、以前に検出されていましたが、現在はpingできません。システムが停止しているか、電源が切れているか、ネットワークの問題のためにネットワーク経由でアクセスできなくなっています。

 **メジャー**。このシステムに、ただちに処置が必要な重度の問題があります。HP Insight マネジメント エージェントを実行するシステムの場合は、一部のコンポーネントで障害が発生しています。システムが正常に動作しておらず、データが消失している可能性があります。

 **マイナー。**このシステムに、軽度の問題があります。Insightマネジメント エージェントを実行するシステムの場合、一部のコンポーネントが故障していますが、システムはまだ機能しています。


 **正常。**システムは正常に動作しています。システムにアクセスできます。


 **無効。**システムは保留状態になっています。これにより、システムをステータス ポーリング、識別、データ収集、および自動イベント処理から除外することができます。[自動検出 – 一般設定] ページで、[内蔵Lights-Out管理プロセッサが検出されると、自動的にサーバーブレードを検出します。]を選択した場合、内蔵Lights-Outを通じて検出された新規サーバ（たとえば、オペレーティングシステムもIPアドレスも分からない）は、システムがIPアドレスまたはオペレーティングシステムとともに検出されるまでは、無効と表示されます。


 **不明。**HP Systems Insight Manager が、SNMPまたはDMIを使用して、システムに関する管理情報を取得できません。管理構成情報は取得できませんが、システムに対してpingを実行できます。コミュニティ名またはセキュリティの設定が間違っている可能性があります。


ステータスなし。システムの検出後、システムに対してポーリング タスクを実行していません。


- **[ソフトウェア ステータス]。**ソフトウェア ステータス アイコンは、ソフトウェア更新が提供されているかどうかとその重要度を示します。


 **クリティカル。**HP Systems Insight Manager が、このシステムとやり取りできなくなっています。システムは、以前に検出されていましたが、現在はpingできません。システムが停止しているか、電源が切れているか、ネットワークの問題のためにネットワーク経由でアクセスできなくなっています。

 **メジャー。**このシステムには、重大なバグ修正を含む更新が提供されています。

 **マイナー。**このシステムには、新しいハードウェア サポートやバグ修正を含む更新が提供されています。

 **正常。**システムのすべてのコンポーネントがレポジトリと一致します。

 **無効。**システムは保留状態になっています。このため、ソフトウェア ステータスを手でできません。

 **不明。**中央管理サーバ 中央管理サーバ(CMS) が、このシステム上のHPバージョン コントロール エージェントにアクセスできないため、システムのステータスは不明です。

## 注記:




不明ステータスは、以下の状況で、サーバシステムの場合のみに表示されます。

- 管理対象サーバにバージョン コントロール エージェントがインストールされていない場合。

- サーバにバージョン コントロール エージェントがインストールされているが、サーバとHP Systems Insight Managerとの間に信頼関係が確立していない場合。
- ターゲット サーバ上のオペレーティングシステムがサポートされていない場合。サポートされているのは、Windowsオペレーティングシステムのみです。
- ターゲット システムに正しいバージョンのエージェントがない場合。
- ターゲット サーバタイプのブランドがサポートされていない場合（サポートされているのは、HPまたはCompaqブランドのサーバのみです）。
- PMPによって、ターゲット システムに、監視するためのライセンスが付与されていない場合。ターゲット システムには、バージョン6.20かそれ以降のInsightマネジメント エージェントがインストールされていなければなりません。
- ProLiant Essentials Performance Management Pack（PMP）が、システムについて、不確定のステータスをレポートする場合。

---

 **情報。** 特定のエージェントまたはソフトウェアがシステムにインストールされていないか、期限切れになっていることが、HP Systems Insight Managerで検知されました。アイコンをクリックすると、問題解決の方法に関する情報が表示されます。

## [システム情報]

次の情報は、HP Systems Insight Managerの検出プロセスおよびデータ収集を介して取得されます。この情報を編集するには、[ツール]>[システム情報]>[システム ページ]の順に選択し、ターゲット システムを選択してください。次に、[リンク]タブを選択して、[システム プロパティの編集]をクリックしてください。

- [システム名]。ブレードの名前です。
- [モデル]。ブレードのモデル名です。
- [シリアル番号]。ブレードのシリアル番号です。
- [設置場所]。ブレードの配備されている場所です。
- [連絡先]。ブレードに関する問題を連絡する際の、連絡先の管理者の名前です。
- [ソフトウェア詳細]。ブレードで現在稼動しているオペレーティングシステムの名前です。
- [エンクロージャ ベイ]。ラック内のエンクロージャの位置です。

## [フォルダ メンバシップ]

[フォルダへ追加...]をクリックすると、**[Logical View]**の新しいフォルダまたは既存のフォルダにコンポーネントを追加できます。[Logical View]は、ツリー ビュー エリアの**[Physical View]**の真下に表示されます。詳細については、フォルダへの保存項を参照してください。

## 関連プロシージャ

- e-Class ブレードの[パフォーマンス]タブ
- e-Class ブレードの[展開]タブ
- e-Class ブレードの[iA]タブ

## 関連トピック

- 概要
- データ ウィンドウの概要
- ツリー ビュー

## e-Class ブレードの[パフォーマンス]タブ

ブレードの[パフォーマンス]タブにアクセスするには、[ツール]->[内蔵コンソール]->[HP BladeSystem]の順に選択して、ツリー ビューでブレードを選び、[パフォーマンス]をクリックします。

---

### 注記:

---



bc1000ブレードの場合、このタブは表示されません。

---

このタブには、ブレードに関する以下のようなデータを表示する[パフォーマンス データ]セクションがあります。

- [CPU]。CPUのタイプです。
- [CPU使用率]。CPUの利用率（パーセント単位）です。
- [ディスク使用状況]。使用できる総ディスク容量のうち実際に使用されているディスク容量です。
- [メモリ]。使用できるメモリ容量です。

## [ネットワーク ステータス]

このセクションには、以下の情報が表示されます。

- [IPアドレス] ブレードのIPアドレスです。
- [DNS名] ブレードのフルDNS名です。

## 関連プロシージャ

- e-Class ブレードの[情報]タブ
- e-Class ブレードの[展開]タブ
- e-Class ブレードの[iA]タブ

## 関連トピック

- 概要
- データ ウィンドウの概要
- ツリー ビュー

## e-Classブレードの[展開]タブ

ブレードの[展開]タブにアクセスするには、[ツール]>[内蔵コンソール]>[HP BladeSystem]の順に選択して、ツリー ビューでブレードを選び、[展開]をクリックします。

このタブには、ブレードのファームウェア リビジョンを示す[ファームウェア リビジョン]セクションが含まれ、使用できるデプロイメント タスクも表示されます。タスクには、ソフトウェアおよびファームウェアのインストール、ライセンス キーの収集、エージェント設定のレプリケート、ProLiant Support Packの初期インストールなどがあります。各タスクの詳細については、[HP Systems Insight Managerのオンライン ヘルプ](#)を参照してください。

---

### 注記:



HP BladeSystem Integrated Managementでサポートされるe-Classブレードには、BL10eブレードとbc1000ブレードの2種類があります。[展開]タブは、BL10eブレード用で、中央管理サーバ (CMS) にRDPコネクタがインストールされている場合を除いて、bc1000ブレードについては、[展開]タブは用意されません。

---

## 関連プロシージャ

- e-Classブレードの[情報]タブ
- e-Classブレードの[パフォーマンス]タブ
- e-Classブレードの[iA]タブ

## 関連トピック

- 概要
- データ ウィンドウの概要
- ツリー ビュー

## e-Classブレードの[iA]タブ

ブレードの[iA] (Integrated Administrator) タブにアクセスするには、[ツール]>[内蔵コンソール]>[HP BladeSystem]の順に選択して、左ウィンドウのツリーでブレードを選び、[iA]をクリックします。

このタブには、以下のiA 情報が表示されます。

- **[iA情報]** エンクロージャのIntegrated Administrator (iA) に移動するためのリンク。エンクロージャ内で使用可能なすべてのシステムをここで管理できます。
- **[IPアドレス]** iAのIPアドレスです。
- **[DNS名]** iAのフルDNS名です。

- [ファームウェア リビジョン] iAのファームウェア リビジョンです。

## 関連プロシージャ

- e-Classブレードの[情報]タブ
- e-Classブレードの[パフォーマンス]タブ
- e-Classブレードの[展開]タブ

## 関連トピック

- 概要
- データ ウィンドウの概要
- ツリー ビュー

# e-Classエンクロージャ

[Bladeエンクロージャ]データウィンドウにアクセスするには、[ツール]>[内蔵コンソール]>[HP BladeSystem]の順に選択して、ツリー ビューでエンクロージャを選びます。エンクロージャデータ ウィンドウが表示されます。

データ ウィンドウには、[エンクロージャ情報]、[Bladeエンクロージャのピクチャ ビュー]、および[フォルダ メンバシップ]セクションがあります。

- [エンクロージャ情報] このセクションには、以下の情報が表示されます。
  - [エンクロージャ名] エンクロージャの名前です。
  - [シリアル番号] エンクロージャのシリアル番号です。
  - [ファームウェア リビジョン] 該当する場合、エンクロージャのファームウェア リビジョンです。
- [Bladeエンクロージャのピクチャ ビュー] エンクロージャに収納されているブレードサーバまたはデスクトップおよびインターコネクト スイッチを表示します。表示されている各コンポーネントのシステム ステータスも表示されます。システムにカーソルを合わせると、システム名、スロット、およびエンクロージャ名が表示されます。ビュー内のブレードまたはスイッチをクリックすると、データ ウィンドウが更新され、そのコンポーネント固有の情報が表示されます。
- [フォルダ メンバシップ] [フォルダへ追加...]をクリックすると、[Logical View]の新しいフォルダまたは既存のフォルダにコンポーネントを追加できます。[Logical View]は、ツリー ビュー エリアの[Physical View]の真下に表示されます。詳細については、フォルダへの保存項を参照してください。

## 関連トピック

- 概要
- データ ウィンドウの概要
- ツリー ビュー

## フォルダの管理

HP Systems Insight Manager用HP BladeSystem Integrated Management Environmentには、**[Physical View]**と**[Logical View]**があります。この2つのビューには、フォルダが含まれます。フォルダにはコンポーネントが含まれ、別のフォルダを含むことも可能です。ユーザは、それぞれのビューで、別のフォルダへのフォルダの追加、メンバーの削除、フォルダ名の変更、およびフォルダの削除を実行できます。ツリー ビューで**[Physical View]**、**[Logical View]**、または**[Logical View]**の下フォルダをクリックすると、データ ウィンドウに以下のセクションが表示されます。

- **[メンバ]** **[メンバ名]**カラムおよび**[モデル名]**カラムを含む、メンバーについてのスクロール可能テーブルが表示されます。メンバー リストを昇順または降順でソートするには、該当するカラムの見出しをクリックしてください。見出しに矢印が付いているカラムは、ソート基準になっているカラムです。矢印が上向きの場合は、リストは昇順でソートされています。下向きの場合は、リストは降順でソートされています。

メンバーを選択した後、以下の操作を実行できます。

- メンバの削除をクリックして、コレクションからメンバーを削除する。
  - フォルダのリネームをクリックして、フォルダ名を変更する。
  - フォルダの削除をクリックして、コレクションを削除する。
- **[フォルダ メンバシップ]** このセクションでは、フォルダを別のフォルダに追加できます。フォルダを別のフォルダに追加する方法については、フォルダへの保存項を参照してください。

## 関連プロシージャ

- フォルダからのメンバーの削除
- フォルダ名の変更
- フォルダの削除

## 関連トピック

- データ ウィンドウの概要
- ツリー ビュー

## フォルダからのメンバーの削除

HP Systems Insight Manager用HP BladeSystem Integrated Management Environmentのフォルダを管理する方法の1つが、メンバーを削除することです。

ビューからメンバーを削除するには、以下の手順に従ってください。

1. **[ツール]->[内蔵コンソール]->[HP BladeSystem]**の順に選択します。**[HP BladeSystem]**ページが表示されます。
2. メンバーの削除元となるビューを選択します。**[Physical View]**または**[Logical View]**をクリックしてください。**[Physical View]**をクリックすると、**[Physical View]**ページが

表示されます。**[Logical View]**をクリックすると、**[Logical View]**ページが表示されません。

3. ビューから削除するメンバーを選択します。
4. メンバの削除をクリックします。
5. 確認ボックスが表示されます。削除を続けるには、**OK**をクリックします。削除をキャンセルするには、キャンセルをクリックします。

## 関連プロシージャ

- フォルダ名の変更
- フォルダの削除

## 関連トピック

- フォルダの管理

## フォルダ名の変更

HP Systems Insight Manager用HP BladeSystem Integrated Management Environmentのフォルダを管理する方法の1つが、既存のフォルダの名前を変更することです。

フォルダ名を変更するには、以下の手順に従ってください。

1. **[ツール]->[内蔵コンソール]->[HP BladeSystem]**の順に選択します。**[HP BladeSystem]**ページが表示されます。
2. ツリー ビューでフォルダ名をクリックします。フォルダのページが表示されます。
3. フォルダのリネームをクリックします。**[フォルダのリネーム]**セクションが表示されます。
4. **[新しいフォルダ名を入力してください]**フィールドに、新しい名前を入力します。
5. **OK**をクリックしてフォルダ名を変更するか、キャンセルをクリックしてフォルダ名の変更を取り消します。

## 関連プロシージャ

- フォルダ名の変更
- フォルダの削除

## 関連トピック

- フォルダの管理

## フォルダの削除

HP Systems Insight Manager用HP BladeSystem Integrated Management Environmentのビューを管理する方法の1つが、ビューで既存のフォルダを削除することです。フォルダの削除は、空のフォルダに対してのみ実行できます。

フォルダを削除するには、以下の手順に従ってください。



1. [ツール]->[内蔵コンソール]->[HP BladeSystem]の順に選択します。[HP BladeSystem]ページが表示されます。
2. フォルダの削除元となるビューを選択します。[Physical View]または[Logical View]をクリックしてください。[Physical View]をクリックすると、[Physical View]ページが表示されます。[Logical View]をクリックすると、[Logical View]ページが表示されます。
3. 削除するフォルダを選択します。
4. フォルダの削除をクリックします。
5. 確認ボックスが表示されます。フォルダを削除するには、**OK**をクリックします。削除をキャンセルするには、キャンセルをクリックします。

## 関連プロシージャ

- フォルダ名の変更
- フォルダからのメンバーの削除

## 関連トピック

- フォルダの管理

# フォルダへの保存

新しいフォルダや既存のフォルダにシステムを追加できます。

フォルダにシステムを追加するには、以下の手順に従ってください。

1. [ツール]->[内蔵コンソール]->[HP BladeSystem]の順に選択し、ツリー ビューでシステムを選んで、データ ウィンドウを表示します。
2. [フォルダへ追加...]をクリックします。[名前を付けて保存]ページが表示されます。

このリンクは、次の位置にあります。

- ラックの場合 ツリー ビューでラックを選択します。リンクは、[情報]タブの[フォルダ メンバシップ]セクションにあります。
- エンクロージャの場合 ツリー ビューでエンクロージャを選択します。リンクは、[フォルダ メンバシップ]セクションにあります。
- パワー エンクロージャの場合 ツリー ビューでパワー エンクロージャを選択します。リンクは、[フォルダ メンバシップ]セクションにあります。
- インターコネクト スイッチの場合 ツリー ビューでインターコネクト スイッチを選択します。リンクは、[フォルダ メンバシップ]セクションにあります。
- ブレードの場合 ツリー ビューでブレードを選択します。リンクは、[情報]タブの[フォルダ メンバシップ]セクションにあります。
- フォルダの場合 ツリー ビューでフォルダを選択します。リンクは、[フォルダ メンバシップ]セクションにあり、[他のフォルダへこのフォルダを追加]というラベルが付けられています。

3. 次のいずれかを選択します。
  - **[フォルダ]** 既存のフォルダにブレードを配置するには、下向きの矢印をクリックしてフォルダを選択します。
  - **[新規フォルダ]** ブレードを配置する新しいフォルダの名前を入力します。
4. **[新規フォルダ]**を選択した場合、フォルダを配置するビューを選択する必要があります。**[次のフォルダの下に置かれます:]**の下向きの矢印をクリックして、**[Physical View]**または**[Logical View]**を選択します。
5. **OK**をクリックしてブレードをフォルダに保存するか、またはキャンセルをクリックし、手順を取り消して、データ ウィンドウ ページに戻ります。
6. 手順が正常に完了したら、終了をクリックして、ウィンドウを閉じます。

## 関連トピック

- 概要
- データ ウィンドウの概要
- ツリー ビュー
- p-Classラック
- p-Classインターコネクト スイッチ

---

# 用語集

## イベント

管理環境に何か変更があった場合に、特定ユーザに通知する情報。イベントはSNMPトラップから生成され、このリリースでは事前に設定されています。重要なイベントが発生すると、HP Systems Insight Managerはトラップを受信します。各イベントは、次のように定義されます。

- 情報 このタイプのイベントに注意する必要はなく、これらは、便利な情報として提供されます。
- 正常 このイベントは問題ではありません。
- マイナー このタイプのイベントは、さらに深刻な問題に発展する可能性のある警告ステータスを示します。
- メジャー このタイプのイベントは、差し迫った障害を表します。
- クリティカル このタイプのイベントは、障害が発生しており、すぐに対処する必要があることを示します。

## インターネット プロトコル (IP)

ネットワーク上で送受信されるデータグラム（パケット）のフォーマットとアドレス指定スキームを指定します。ほとんどのネットワークは、送信先と送信元の仮想接続を確立するTCP（Transmission Control Protocol）と、このIPを組み合わせています。

## エンクロージャ

1組のブレード サーバを収納する物理的なコンテナ。エンクロージャは、電源と信号を供給するバックプレーンと配線や温度センサ用のその他のハードウェアから構成されます。CPUの電源やサーバの電源もホストします。

## 簡易ネットワーク管理プロトコル (SNMP)

HP Systems Insight Managerによってサポートされる管理プロトコルの1つ。ネットワーク システムとほとんどのサーバによって広く使用される、従来の管理プロトコル。MIB-2は、すべてのベンダに一貫して提供されている標準情報です。

## クリティカル ステータス

HP Systems Insight Managerが管理対象システムとやり取りできないときに生成される状態。

## 検出

ネットワーク オブジェクトを検索および識別する管理アプリケーションの機能。HPの管理アプリケーションでは、検出により、指定したネットワーク範囲にあるすべてのHP製システムが検索および識別されます。

## 識別

管理プロトコルとシステムのタイプを識別する検出プロセスの状況。

## システム

TCP/IPまたはIPXを介して通信するネットワーク上のノード。システムを管理するには、あるタイプの管理プロトコル（SNMP、DMI、WBEMなど）がシステムに存在する必要があります。システムの例としては、サーバ、ワークステーション、デスクトップ、ハンドヘルド、ルーター、スイッチ、ハブ、およびゲートウェイがあります。

|                           |   |
|---------------------------|---|
| 中央管理サーバ (CMS)             | HP Systems Insight Managerソフトウェアを実行する、管理ドメイン内のシステム。HP Systems Insight Manager内のすべての集中操作は、このシステムから開始されます。  |
| デスクトップ管理インタフェース (DMI)     | DMTFによって確立された、主にクライアント管理で使用される業界標準プロトコル。DMIは、クライアント システムについての問題レポートを効率的な方法で提供します。DMI準拠のコンピュータは、ネットワーク上の中央管理システムにステータス情報を送信できます。   |
| ドメイン ネーム サービス (DNS)       | ドメイン名をIPアドレスに変換するサービス。  |
| バージョン コントロール エージェント (VCA) | サーバにインストールし、サーバにインストールされているHP製ソフトウェアを確認するためのエージェント。バージョン コントロール レポジトリ マネージャ エージェントをポイントするようにバージョン コントロール エージェントを設定すると、バージョンを簡単に比較したり、レポジトリからソフトウェアを更新したりできるようになります。   |
| ハードウェア ステータス              | <p>SNMPベースのシステムの操作ステータス。ハードウェア ステータスは、システムからのポーリングSNMP情報によって判断されます。ステータスは、次のように定義されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● クリティカル HP Systems Insight Managerがシステムとやり取りできなくなっています。このシステムは以前検出されていましたが、現在はpingできません。システムが停止しているか、電源が切れているか、ネットワークの問題のためにネットワーク経由でアクセスできなくなっています。</li> <li>● メジャー 問題が発生しています。</li> <li>● マイナー 機能していますが、エラーが発生しています。</li> <li>● 正常 システムは正常に機能しています。</li> <li>● 不明 HP Systems Insight Managerが、システムに関する管理情報を取得できません。</li> <li>● 無効</li> </ul> |
| 不明ステータス                   | HP Systems Insight Managerが、SNMPまたはDMIを使用して、システムに関する管理情報を取得できません。管理構成情報は取得できませんが、システムに対してpingを実行できます。コミュニティ名またはセキュリティの設定が間違っている可能性があります。  |
| マイナー ステータス                | システムから収集された統計ステータス情報であり、監視対象サブシステムの1つ以上が正しく動作せず、システムに影響を与えていることを示します。これ以上のエラーが発生することを回避するために、できるだけ早く対処する必要があります。  |
| 未確認イベント ステータス             | <p>深刻度が、クリティカル、メジャー、マイナー、正常、情報になっているイベント。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● クリティカル 障害が発生し、すぐに対応する必要があります。</li> </ul>   |

- メジャー 近いうちに障害が発生します。
- マイナー さらに深刻な問題に発展する可能性のある警告ステータスです。
- 正常 このイベントは問題ではありません。
- 情報 注意する必要はありません。これは便利な情報として提供されます。

メジャー ステータス

システムから収集された統計ステータス情報であり、監視対象サブシステムの1つ以上が正しく動作せず、システムに影響を与えていることを示します。このステータスにはすぐに対処する必要があります。

ユーザ

HP Systems Insight Managerに追加されているCMSで有効なログインがあるネットワーク ユーザ。

ラック

相互に通信するために配線されたコンポーネントのセット。ラックはエンクロージャのためのコンテナです。

---

# 索引

## B

bc1000, 20–21

BL10e, 20–21

## C

Cisco CGESMスイッチ, 14

## E

e-Classエンクロージャ, 22

e-Classブレード, 16, 20–21

デプロイメント, 21

## I

iA, 22

iLO, 12

## P

p-Classエンクロージャ, 12

p-Classスイッチ, 14–15

p-Classパワー エンクロージャ, 13

p-Classブレード, 7, 12

デプロイメント, 11

p-Classラック, 16

## S

SNMP, 12, 22

## え

エンクロージャ, 6

エンクロージャのシリアル番号, 12, 22

エンクロージャ名, 12, 22

エンクロージャ モデル, 12, 22

## こ

コレクション メンバーシップの管理, 12, 22

## す

スイッチ, 6

コレクションへの保存, 25

スイッチのシリアル番号, 14

スイッチの場所, 14

スイッチの連絡先, 14

スイッチ名, 14

スイッチ モデル, 14

## ひ

ピクチャ ビュー, 12, 22

## ふ

ファームウェア リビジョン, 12, 22

フォルダ, 6

物理ビュー, 4, 23–24

フォルダの削除, 23–24

フォルダの追加, 23

フォルダ名の変更, 23–24

メンバーの削除, 23

ブレード, 6

コレクションへの保存, 25

## ら

ラック, 6

## ろ

論理ビュー, 4, 23–24

フォルダの削除, 23–24

フォルダの追加, 23

フォルダ名の変更, 23–24

メンバーの削除, 23